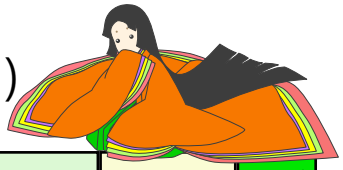
ニフティキッズ
https://kids.nifty.com/

百人一首（歌番号一覧：71 ～ 80）



番号	上の句	下の句	作者
71	ゆうされば かどたのいなば おとずれて 夕されば 門田の稲葉 おとづれて	あしのまろやに あきかぜぞふく 蘆のまろやに 秋風ぞ吹く	だいなごんつねのぶ 大納言経信
72	おとにきく たかしのはまの あだなみは 音に聞く 高師の浜の あだ波は	かけじやそでの ぬれもこそすれ かけじや袖の ぬれもこそすれ	ゆうしないしんのうけのきい 祐子内親王家紀伊
73	たかさごの おのえのさくら さきにけり 高砂の 尾上の桜 咲きにけり	とやまのかすみ たたずもあらなん 外山の霞 立たずもあらなむ	ごんちゅうなごんまさふさ 権中納言匡房
74	うかりける ひとをはつせの やまおろしよ 憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ	はげしかれとは いのらぬものを はげしかれとは 祈らぬものを	みなもとのとしよりあそん 源俊頼朝臣
75	ちぎりおきし させもがつゆを いのちにて 契りおきし させもが露を 命にて	あわれことしの あきもいぬめり あはれ今年の 秋もいぬめり	ふじわらのもととし 藤原基俊
76	わたのはら こぎいでてみれば ひさかたの わたの原 漕ぎ出でて見れば ひさかたの	くもいにまがう おきつしらなみ 雲ゐにまがふ 沖つ白波	ほっしょうじにゅうどう さきのかんぱくだじょうだいじん 法性寺入道前関白太政大臣
77	せをはやみ いわにせかるる たきがわの 瀬を早み 岩にせかるる 滝川の	われてもすえに あわんとぞおもう われても末に 逢はむとぞ思ふ	すとくいん 崇徳院
78	あわじしま かようちどりの なくこえに 淡路島 かよふ千鳥の 鳴く声に	いくよねざめぬ すまのせきもり いく夜ねざめぬ 須磨の関守	みなもとのかねまさ 源兼昌
79	あきかぜに たなびくくもの たえまより 秋風に たなびく雲の 絶え間より	もれいずるつきの かげのさやけさ もれ出づる月の 影のさやけさ	きょうのだいぶあきすけ 左京大夫顕輔
80	ながからん こころもしらず くろかみの 長からむ 心も知らず 黒髪の	みだれてけさは ものをこそおもえ 乱れて今朝は 物をこそ思へ	たいけんもんいんのほりかわ 待賢門院堀河